

ときお博幸

年間活動報告書

2015.12~2016.6



2 教育行政について

●アレルギー対応について

Q 1万2,000食規模の大規模化になる場合、アレルギー対応についてどのような対応を考えているのか。

また、現段階では、調理場ごとにアレルギー対応が異なるという。今後、そのすり合わせについてはどのように行うのか、また、現場に任せるのではなく、対応基準を市が策定すべきではないか。

A 中原教育次長

新共同調理場には、調理工程を分離した専用のアレルギー対応室を設け、アレルギー対応食の調理を行う。また、調理員などがアレルギー対応の研修や研究のできる調理実習室、研修室を計画している。現在、倉敷、倉敷北、玉島、船穂の各共同調理場の栄養教諭、学校栄養職員等を中心にアレルギー対応についての検討会を開催し、新共同調理場の実施要領を策定している。

●アレルギー対応における面談について

Q 新共同調理場により20校程度の給食を準備するようになるという。現在はアレルギー面談のため、各学校に栄養教諭、学校栄養職員が訪問して行われているという。大規模化により、保護者が児童・生徒同伴で調理場へ訪問して面談することは可能なのか。

A 中原教育次長

現在、市内の共同調理場ではアレルギー対応に係る面談のため、栄養教諭、学校栄養職員は各学校に出向いて面談を行っている。アレルギー対応は、学校全体で取り組む必要があるため、アレルギー対応を必要とする児童・生徒の保護者との面談には、学校長、養護教諭、給食主任、担任、栄養教諭等が同席することになっている。面談については、学校全体で取り組む必要があることから、今までどおり学校で行う方向で考えている。

■ 幼稚園教諭の採用について

Q 2014年度に3年の任期つきで採用された正規の幼稚園教諭が、今年度末で任期の満了を迎えるという。多くの方は2年の任期延長を希望すると思われるが、2年の任期延長が満了したら、雇用は打ち切られるという。この場で再三求めている任期の定めのない正規の幼稚園教諭の採用について、どのように考えているのか。

A 井上教育長

任期の定めのない正規職員の採用については、現在、園児数や学級数の推計なども勘案しながら検討を進めている。



■ 茶屋町小学校の屋内運動場・茶屋町東幼稚園園舎建設事業について

■ G7倉敷教育大臣会合について ■ 小・中学校のエアコン設置について

3 用水路等転落事故防止対策について

■ 倉敷市内における用水路等への転落事故の発生状況及び転落防止対策の現状について

Q 倉敷市で発生している用水路等への転落事故の発生状況をどのように把握されているのか。

A 岸本建設局長

平成28年2月9日に開催された県、県警主催の用水路等転落事故防止対策検討会議より要請があり、消防局が集計した資料によると、倉敷市内で発生した転落事故により救急車が出勤した件数は、平成25年が116件、平成26年が130件、平成27年が122件となっている。

事故の傾向としては、日照時間が短い秋・冬の季節が比較的多く、時間帯としては16時から20時の夕方以降、65歳以上の高齢者の事故が多い状況となっている。

■ 事故防止対策について

Q 本市で発生している用水路等への転落防止の対策について、現状がどのようになっているのか。

A 伊東市長

地元からの要望、また警察から要請された箇所、そしてパトロール等で発見された転落の危険性が高い箇所について、順次対策を講じており、水路管理者、また地元の意向を踏まえ、柵、また反射材など、現場状況に合わせた対策を順次行っている。

また、交通安全施設の整備費用として、当初予算で3,100万円を計上していたが、転落防止の対策をさらに進めるため、今議会において3,000万円の追加予算をお願いしている。

引き続き、水路管理者、地元の方々と協議を行い、関連部署と連携し、また啓発の部分も含め、さまざまな用水路への転落防止対策を進める。



ご挨拶

2017年1月31日で3期目の倉敷市議会議員の任期を満了します。2015年12月から2016年6月定例会の一般質問を中心に活動の様子をご報告させていただきます。ぜひ、最後までご覧頂き、ご意見・ご感想をお寄せ頂けると幸いです。

最近の主な実績

▶ 教育分野

● 幼稚園教諭任期の定めのない正規職員の採用再開

新規卒卒者ならびに職務経験者の採用を再開
(平成29年度採用から)

▶ 観光・スポーツ振興分野

● 倉敷市役所～美観地区間の無料シャトルバスの運行継続

● 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストシティ・タウン構想への参加

倉敷市がニュージージーランドのホストタウンに決定

● 高梁川流域の観光拠点への公衆無線LAN整備

2016年4月1日から、倉敷・笠岡・高梁市の3市の観光拠点36カ所での公衆無線LAN(WiFi(ワイファイ))の共同無料サービス開始。
自治体の枠を超えた運用は岡山県内で初めて。

▶ 市民生活分野

● 暮らし健康福祉プラザの駐車場の拡充

近隣の土地を借用し、新規駐車場用地が確保されました



● 選挙公報のインターネット上の保存

2016年4月施行の倉敷市長選挙から選挙公報が投票日の翌日以降もホームページに掲載



ときお博幸

■ プロフィール

1976年6月8日 岡山県倉敷市で生まれる
1989年3月 倉敷市立水島小学校 卒業
1992年3月 倉敷市立水島中学校 卒業
1995年3月 岡山県立倉敷南高等学校 卒業
2001年3月 中央大学法学部通信教育課程卒業
2002年7月~2003年1月 民主党岡山県総支部連合会 勤務
2003年2月~2004年12月 民主党岡山県参議院選挙区第1総支部勤務
(江田五月参議院議員4区担当秘書)
2004年4月 倉敷市議会議員補欠選挙立候補(次点)
2005年2月~現在 倉敷市議会議員(3期目)

■ 家族 妻、長男(小3)、次男(4歳)

■ 現在

- 倉敷市議会議員(3期目、市民環境委員会委員、地方創生等特別委員会委員長)
- 倉敷市人権施策推進協議会委員
- 岡山県南部水道企業団協議会議長
- 倉敷西部清掃施設組合協議会議員
- 四福地区社会福祉協議会顧問
- 水島学区社会福祉協議会理事
- 民進党岡山県総支部連合会政策調査会副会長
- 民進党岡山県第4区総支部副幹事長
- 岡山県教職員組合特別執行委員
- ローカルマニフェスト推進地方議員連盟運営委員
- 公益社団法人倉敷青年会議所監事
- 倉敷市消防団水島方面隊水島分団員
- 中央大学信託会岡山支部副支部長
- 水島小学校支援地域本部事務局局長
- 水島仲よし児童育成クラブ顧問
- 倉敷市日中友好協会事務局次長
- 保護司

自宅 〒712-8032 倉敷市北畝2-13-24-2
TEL 086-697-6957 FAX 086-697-6958 E-mail tokiohiroyuki2002@ybb.ne.jp

市議会 〒712-8565 倉敷市西中新田640 TEL 086-426-3705

倉敷市政に対するご要望やお困りごとなど、ご意見、ご感想をときお博幸までお寄せください。